

令和7年度 秋田県立秋田工業高等学校 同窓会総会

《日 時》 令和7年5月31日（土）

役員会	午後2：00～
総 会	午後3：30～
懇親会・新会員歓迎会	午後5：00～

《会 場》 秋田キャッスルホテル 秋田市中通1-3-5（TEL：018-834-1141）

【 次 第 】

- 1 開会のことば
- 2 黙 禱
- 3 校 歌 斉 唱
- 4 会長あいさつ
- 5 校長あいさつ
- 6 議 長 選 出
- 7 議 事



議案第1号 令和6年度事業報告及び会計決算報告並びに
会計監査報告について

議案第2号 令和7年度事業計画(案)及び会計予算(案)について

議案第3号 役員改選について

- 8 そ の 他
- 9 閉会のことば

秋田工業高校校歌

相馬 御風 作詞
宮原 禎次 作曲

一、太平山の凜たる雄姿

せいがあさひよど
清河旭川の淀まぬ心

きんろうしつじつ
勤勞の精實實の徳

かなさ
金砂健児の指さす所

て
希望の光世界を輝らす

二、物皆凍る寒風おろし

えんしよ
身を焼く炎暑何かはあらん

剛健の意氣不断の努力

いきおい
金砂健児の勢力見よと

こくえん ひごと ちゆう
黒煙日每天へと冲す

三、進みて止まぬ科学の力

たい
わが身に休し工業界の

にな
未来の使命肩にぞ担ふ

みくに
金砂健児が御国に誓ふ

いのち
忠誠これぞ不滅の命

議案第1号の1

令和6年度 秋工同窓会本部事業一覧

	期 日	事 業 名	場 所
1	4月 9日（火）	第1回企画委員会	同窓会館
2	4月26日（金）	企画委員会・担当幹事会合同会議	同窓会館
3	5月25日（土）	役員会・年次総会・新会員歓迎会	秋田キャスルホテル
4	7月24日（水）	第1回広報委員会	同窓会館
5	9月 4日（水）	第2回企画委員会・金砂クラブ四部会 合同会議	同窓会館
6	9月 9日（月）	会長副会長会議	同窓会館
7	9月12日（木）	第2回広報委員会	同窓会館
8	10月 5日（土）	秋工祭・金砂クラブ四部会による 「同窓会の館」開催	母校実習棟
9	10月25日（金）	第3回広報委員会	同窓会館
10	11月14日（木）	同窓会・ラグビー後援会合同役員会	母校大会議室
11	11月21日（木）	第4回広報委員会	同窓会館
12	11月27日（水）	同窓会誌第59号発行	同窓会館事務局
13	2月28日（金）	同窓会入会式	母校体育館
14	3月 2日（日）	会長副会長会議	同窓会館

※ 同窓会長賞 技術・技能の分野で特に優れた卒業生
令和6年度同窓会長賞受賞者一覧

機 械 科 B 組	田 中 夢
電 気 I 科	中 野 美 優
土 木 科	近 藤 瑞 希
建 築 科	鈴 木 愛 美

秋工同窓会支部・部会総会開催一覧

	期 日	支部・部会名	場 所	会 場	出席者
1	6月 8日（土）	東海支部	名古屋市	サイプレスホテル名古屋 駅前	工藤会長
2	6月10日（月）	金砂クラブ四部会	秋田市	イヤタカ	黒澤副会長
3	9月 6日（金）	東北機械支部	秋田市	イヤタカ	工藤会長 今野副会長
4	11月 2日（土）	東京秋工会	千代田区	アルカディア市ヶ谷	工藤会長
5	11月 3日（日）	静岡支部	静岡市	ホテルアリア静岡	工藤会長
6	11月 9日（土）	ポブラ会	秋田市	Branji-no Akita	工藤会長
7	11月22日（金）	秋田市役所金砂会	秋田市	秋田キャスルホテル	工藤会長
8	11月22日（金）	南部金砂会	秋田市	協働社大町ビル	今野副会長
9	11月29日（金）	大仙仙北支部	大仙市	大曲プラザたつみ	嵯峨相談役

議案第1号の2

令和6年度 一般会計決算書

収入総額	7,881,584 円
支出総額	5,126,966 円
差引残高	2,754,618 円

収入の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
繰 越 金	3,539,406	3,539,406	0	前年度繰越金
会 費	2,400,000	1,898,418	▲ 501,582	
1 在校生会費	0	-5,400	▲ 5,400	転学・退学者返金
2 同窓生会費	2,400,000	1,903,818	▲ 496,182	1,031人(振込手数料除く)
同 窓 会 入 会 金	727,200	723,600	▲ 3,600	202名(卒業生徒数)
繰 入 金	0	1,000,000	1,000,000	特別会計より
広 告 賛 助 金	600,000	589,536	▲ 10,464	27社(手数料除く)
共通経費後援会負担	120,000	120,824	824	通信費、事務諸費等
雑 収 入	4	9,800	9,796	パッチ売上等
合 計	7,386,610	7,881,584	494,974	

支出の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
会 議 費	500,000	376,840	▲ 123,160	
1 総 会 費	400,000	376,840	▲ 23,160	会場費、新聞広告代等
2 役員会議費	100,000	0	▲ 100,000	会議補助
事 務 費	1,680,000	1,278,194	▲ 401,806	
1 事務手当	900,000	766,000	▲ 134,000	事務員手当等
2 事務諸費	150,000	25,000	▲ 125,000	事務用備品等
3 印刷費	50,000	0	▲ 50,000	
4 通 信 費	300,000	265,797	▲ 34,203	電話・FAX・郵送代
5 旅 費	200,000	175,660	▲ 24,340	支部総会出席
6 光 熱 費	30,000	0	▲ 30,000	灯油・ガス代等
7 消耗品費	50,000	45,737	▲ 4,263	事務局消耗品等
事 業 費	4,000,000	2,117,902	▲ 1,882,098	
1 会報発行費	3,500,000	1,729,002	▲ 1,770,998	会誌・振込用紙印刷代等
2 慶弔費	100,000	62,900	▲ 37,100	母校職員献花代等
3 支部祝金	100,000	128,000	28,000	
4 新会員歓迎費	150,000	129,800	▲ 20,200	新入会員会員章
5 褒 賞 費	100,000	55,000	▲ 45,000	同窓会長賞
6 同窓会ブース準備費	50,000	13,200	▲ 36,800	秋工祭(同窓会の館運営費)
雑 費	106,610	154,030	47,420	野球、ラグビー、駅伝、各広告等
退職金積み立て	100,000	200,000	100,000	
特別会計繰出金	1,000,000	1,000,000	0	特別会計へ
合 計	7,386,610	5,126,966	▲ 2,259,644	

議案第1号の3

令和6年度 特別会計決算書

1 基本積立金

収入総額	4,049,859 円
支出総額	1,800,000 円
差引残高	2,249,859 円

収入の部 ▲は減 (単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
繰 越 金	2,048,763	3,048,763	1,000,000	
収 入	1,000,000	1,000,000	0	
1 繰 入 金	1,000,000	1,000,000	0	一般会計より
雑 収 入	37	1,096	1,059	預金利息等
合 計	3,048,800	4,049,859	1,001,059	

支出の部 ▲は減 (単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
雑 費	0	800,000	800,000	120周年事業賛助金
繰 出 金	0	1,000,000	1,000,000	一般会計へ
合 計	0	1,800,000	1,800,000	

令和6年度 退職金積立金決算書

1. 基本積立金

収入総額	559,982 円
支出総額	0 円
差引残高	559,982 円

収入の部 ▲は減 (単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
繰 越 金	359,812	359,959	147	
積 立 金	100,000	200,000	100,000	一般会計より
雑 収 入	88	23	▲ 65	
合 計	459,900	559,982	100,082	

支出の部 ▲は減 (単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
退 職 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

監 査 報 告 書

令和6年度 秋田県立秋田工業高等学校同窓会の一般会計および特別会計、退職金積立について、決算書にもとづき帳簿および証拠書類を精査いたしましたところ、収入支出ともに正確かつ適正に処理されていることを認めます。

令和 7年4月14日

秋田県立秋田工業高等学校同窓会

会 長 工 藤 嘉 範 様

監 事 田 仲 雅 美 

監 事 石 郷 岡 誠 

議案第2号の1

令和7年度 事業計画(案)

<重点努力目標>

- 1 同窓会本部だけでなく、各支部の同窓会活動についてもホームページを活用し周知する。
- 2 同窓会事業への意見を会員から積極的に募ると共に、同窓会年会費納入者数として、2000人を目標とする。

<具体的取り組み事項>

- 1 各委員会（企画・財政・広報）間の連携と協力を密にし、活動を推進する。
- 2 役員（常任幹事・幹事）及び企業支部を含んだ各支部・OB会について情報収集に努め、今後の継続的な活動ができるよう協力する。
- 3 本部の活動だけでなく、各支部からの情報や同窓生からの寄稿等をホームページに随時掲載し、最新の同窓会活動について広報する。
- 4 同窓会誌の発行を11月に発行する。
- 5 同窓会員の個人情報管理に努める。
- 6 全国大会出場を果たした母校の部活動を支援する。

<行事予定>

期 日	事 業 内 容	場 所	備 考
4月 7日（月）	第1回企画委員会	同窓会館	
4月24日（木）	第2回企画委員会、担当幹事会合同会議	同窓会館	
5月31日（土）	役員会、年次総会、新会員歓迎会	秋田キャッスルホテル	
11月 下旬	同窓会誌第60号発行		
2月27日（金）	同窓会入会式	母校体育館	

秋工同窓会支部・部会総会開催予定一覧

5月13日現在で事務局へ届け出あった支部、部会

	期 日	支部・部会名	場 所	会 場
1	6月 9日（月）	金砂クラブ四部会	秋田市	イヤタカ
2	11月15日（土）	東京秋工会	千代田区	アルカディア市ヶ谷
3	11月下旬予定	秋田市役所金砂会	秋田市	秋田キャッスルホテル

※以下の支部については未定となっております。
大仙仙北支部、南部金砂会

議案第2号の2

令和7年度 一般会計予算書(案)

収入総額	7,987,030 円
支出総額	7,987,030 円
差引残高	0 円

収入の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	昨年度予算額	比較増減	摘 要
繰 越 金	2,754,618	3,539,406	▲ 784,788	前年度繰越金
会 費	2,400,000	2,400,000	0	
1 在校生会費	0	0	0	R7以降、卒業時に入会金として納入
2 同窓生会費	2,400,000	2,400,000	0	2,000円×1,200人
同 窓 会 入 会 金	1,112,400	727,200	385,200	入会金5,400円×206名(卒業予定者数)
繰 入 金	1,000,000	0	1,000,000	特別会計より
広 告 賛 助 金	600,000	600,000	0	
共 通 経 費 後 援 会 負 担	120,000	120,000	0	通信費、事務諸費等
雑 収 入	12	4	8	バッチ売上、預金利息等
合 計	7,987,030	7,386,610	600,420	

支出の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	昨年度予算額	比較増減	摘 要
会 議 費	600,000	500,000	100,000	
1 総 会 費	450,000	400,000	50,000	会場費、新聞広告代等
2 役員会議費	150,000	100,000	50,000	会議補助
事 務 費	1,950,000	1,680,000	270,000	
1 事務手当	1,000,000	900,000	100,000	事務員手当等
2 事務諸費	200,000	150,000	50,000	事務用備品等
3 印 刷 費	50,000	50,000	0	インクカートリッジ代等
4 通 信 費	350,000	300,000	50,000	電話・FAX・郵送代
5 旅 費	250,000	200,000	50,000	支部総会出席
6 光 熱 費	30,000	30,000	0	灯油・ガス代等
7 消耗品費	70,000	50,000	20,000	事務局消耗品等
事 業 費	4,080,000	4,000,000	80,000	
1 会報発行費	3,500,000	3,500,000	0	印刷代、振込用紙、送料等
2 慶 弔 費	100,000	100,000	0	
3 支部祝金	150,000	100,000	50,000	
4 新会員歓迎費	200,000	150,000	50,000	新入会員会員章
5 褒 賞 費	80,000	100,000	▲ 20,000	同窓会長賞
6 同窓会ブース準備費	50,000	50,000	0	秋工祭(同窓会の館運営費)
雑 費	257,030	106,610	150,420	
退職金積み立て	100,000	100,000	0	
特別会計繰出金	1,000,000	1,000,000	0	
合 計	7,987,030	7,386,610	600,420	

議案第2号の3

令和7年度 特別会計予算書(案)

1 基本積立金

収入総額	3,249,900 円
支出総額	1,000,000 円
差引残高	2,249,900 円

収入の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	昨年度予算額	比較増減	摘 要
繰 越 金	2,249,859	2,048,763	201,096	
収 入	1,000,000	1,000,000	0	
1 繰 入 金	1,000,000	1,000,000	0	一般会計より
雑 収 入	41	37	4	預金利息等
合 計	3,249,900	3,048,800	201,100	

支出の部

科 目	予 算 額	昨年度予算額	比較増減	摘 要
雑 費	0	0	0	
繰 出 金	1,000,000	0	1,000,000	一般会計へ
合 計	1,000,000	0	1,000,000	

令和7年度 退職金積立金予算書(案)

1. 基本積立金

収入総額	660,070 円
支出総額	0 円
差引残高	660,070 円

収入の部

▲は減

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	摘 要
繰 越 金	559,982	359,812	200,170	
積 立 金	100,000	100,000	0	一般会計より
雑 収 入	88	88	0	預金利息
合 計	660,070	459,900	200,170	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	摘 要
退 職 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

議案第3号 役員改選について

【現役員】任期R5/5～R7/5

役 職	氏 名	備 考
会 長	工藤 嘉範(51C)	
副会長	池田 昌憲(47A)	企画担当
副会長	徳光 富久(47A)	広報担当
副会長	桑原 栄治(50E)	財政担当
副会長	伊藤 満(54C)	財政担当
副会長	太田 博之(56K)	広報担当
副会長 (ROB会)	黒澤 光弘(55M)	広報担当
副会長 (ポブラ会)	今野 洋子(62K)	企画担当 広報担当
監 事	田仲 雅美(45A)	
監 事	石郷岡 誠(56M)	

【新役員】(案) 任期R7/5～R9/5

役 職	氏 名	備 考
会 長	工藤 嘉範(51C)	
副会長	※阿部 公雄(48M)	
副会長	伊藤 満(54C)	
副会長	太田 博之(56K)	
副会長	※石郷岡 誠(56M)	
副会長	※渡辺 憲介(58A)	
副会長	※小玉 孝行(63G)	
副会長	※工藤 大吾(H7E)	
副会長 (ROB会)	黒澤 光弘(55M)	
副会長 (ポブラ会)	今野 洋子(62K)	
監 事	※鈴木 善之(58A)	
監 事	※石塚 英公(58C)	

※は新規役員

ただし、上記以外の役員（顧問、相談役、常任幹事、幹事等）については、会長に一任し事務局と協議の上、後日委嘱状を送付する。

応 援 歌

副 歌

- 一、天地の精気金砂がに
こもりてここに八十年
その春秋に磨き来し
各校の数は多けれど
ことに優れし秋工の
誉は世々に^{よよ}尽きざらん
- 二、天地の精気金砂がに
こもりてここに八十年
その春秋に鍛へ来し
秋工の健児の意気高し
いざや立ていざ奮へ
ああ必勝の時ぞ今

必勝の歌

- 一、赤き血潮の^{ますらお}丈夫よ
鍛へ鍛へしその腕を
今ぞ現す時は来ぬ
奮え鍛えしその腕を
松の緑は尽きるとも
選手の栄誉は尽きざらん
- 二、赤き血潮の丈夫よ
鍛へし強き腕もて
期せ必勝の光栄を
汚すな金砂が健児の名
世も^{あめつち}天地も尽きるとも
選手の栄誉は尽きざらん

秋工健児

- 一、我が頼もしき選手等よ
清き誇りを胸にこめ
骨肉飛散の奮闘に
栄えある園の花となれ
- 二、空を彩るコバルトの
秋工健児の応援旗
熱声あふれる声援に
いざ立て秋工のチャンピオン

出陣の歌

- 一、時は来たれり我が選手
奮へ戦へ倒るまで
赤き心の熱血を
手形が原に流すまで
- 二、栄ある友よ我が選手
感謝に燃ゆる心もて
炎と赤き真心の
^{ぐれん}紅蓮の色を^{かて}糧として

金砂健児

- 一、風^{しょうじょう} 瀟々 と雲を呼ぶ
大平下る^{りょうふう} 涼風 に
金砂が原頭只中に
我等が健児のその勲
- 二、姿も雄々しき太平を
朝な夕なに仰ぎみて
鍛へし我等が健男児
戦ふ時ぞ今来る

中春の光

一、中春の光空に満つ

春たけなわの金砂がに
いざ立て健児秋工の
日頃の腕を試しめん

二、幾日ここに鍛へたる

^{もろ}双の腕に満ち^み充てる
力試さん時ぞ今
征け征け勝利の峰高く

秋工音頭

一、山は太平流れは旭

丘の緑がにっこり笑う
風はそよ風桜も咲いて
八十余年を語り合う
ホンに秋工はよい所
ソレよい所

二、強い体で心はやさし

話しかければにっこり笑う
意気は剛健努力は不断
一千二百が肩を組む
ホンに秋工はよい所
ソレよい所

三、進む料学へ輝く瞳

望み大きくにっこり笑う
金砂健児は技術に生きて
先輩二万ぼくという
ホンに秋工はよい所
ソレよい所

金砂行進曲

一、太平の空 ^{こむらさき}濃紫

望みは清し旭川
此金砂がに宿りして
八十余年の春と秋
栄えある歴史思ふ時
胸に血潮の波おどる

二、集へる健児幾千の

心は一つ諸共に
花なり実なり工業の
^{もとみ}基を養い磨くなり
鍛え上げたる腕は
世の濁流も物ならず

ラグビーの歌

^{はくが}白^い凱^{はく}々の雪にて
球蹴れば ^{ぎんかい}銀塊 飛ぶ

^{たけき}紫白の ^{しるし}猛き 徴には
世助の誉高し

勇めよ我友よ

いざ征けいざ征けよ
正義の小旗なびき
^{じじょ}自助の剣輝く

トララ秋工秋工トラーラトラーラ

トララ秋工秋工トラーララー

凱歌

戦雲すでにおさまりて

敵軍今や影いづこ
^{さんぜん}見よ 燦然と輝ける

我等が秋工の旗の色

秋田県立秋田工業高等学校
同 窓 会 会 則

昭和36年6月改定
昭和44年6月改定
昭和48年6月改定
昭和59年5月改定
昭和62年5月改定
平成15年6月改定
平成16年5月改定
平成21年5月改正
平成23年5月改正
平成29年5月改定

【総 則】

第1条(名 称)

本会を秋田県立秋田工業高等学校同窓会と称する。

第2条(目 的)

本会は会員相互の親睦を図り鉱工業諸般の問題を考究し、併せて母校を後援することを目的とする。

第3条(事 業)

本会は前条の目的を達成するため、機関誌の発行など必要な事業を行う。

第4条(所在地及び事務局)

本会の所在地及び事務局を秋田県秋田市金砂町3-1に置く。

第5条(会 員)

本会会員は次の正会員と賛助会員で構成する。

一. 正 会 員 本校卒業生並びに修了生。

二. 賛助会員 本校の職員及び本会の趣旨に賛同し会長の推薦した者。

【役 員】

第6条(構 成)

本会は次の役員を置く。

一. 名誉会長 1名	二. 顧問・相談役 若干名	三. 会 長 1名
四. 副会長 若干名	五. 幹事長 1名	六. 副幹事長 若干名
七. 常任幹事、幹事 若干名	八. 監 事 2名	

第7条(名誉会長)

秋田県立秋田工業高等学校長を名誉会長としてお迎えする。

第8条(顧問・相談役)

顧問・相談役は会長が会員の中から選出し、委嘱することができる。

第9条(任 期)

役員の任期は2年とする。但し再任を妨げない。

第10条(選 出)

役員は会員の中から選出し、総会の承認を得るものとする。

第11条(任 務)

- ①会長は会務を統轄し、本会を代表する。
- ②副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代行する。
- ③幹事長は本会の会務実行を統轄する。
- ④副幹事長は幹事長を補佐し、必要あるときはその代行をする。
- ⑤常任幹事、幹事は本会の会務を分掌する。
- ⑥監事は会計事務等を監査する。

第12条(事務局)

- ①本会の庶務、会計は同窓会係職員で構成する事務局が当たる。
- ②会長は事務員を委嘱する。

【会 議】

第13条(総 会)

- ①本会の通常総会は毎年5月に行う。必要に応じて臨時総会を開くことができる。
- ②総会は次の事項を議決する。
 - 一. 事業報告及び決算の承認
 - 二. 事業計画及び予算の承認
 - 三. 役員の選出
 - 四. 会則の改正
 - 五. その他必要と認めた事項

第14条(幹事会)

- 幹事会は必要に応じて会長が召集し、次の事項を協議する。
- 一. 総会に提出する案件
 - 二. その他会務に必要な事項

【組 織】

第15条(専門委員会)

本会に、企画、財政および広報を担当する委員会を置く。

①各委員会は、会長が委嘱する幹事若干名をもって構成する。

②委員長は委員の中より互選する。

③副会長はいずれかの委員会を担当し、指導及び助言を行う。

④各委員会は、必要に応じて委員長が召集しそれぞれの事項について審議し、随時会長に意見を具申する。ただし、必要により一部業務を執行する。

一、企画委員会…本会の企画、運営及び他の委員会に属さない事項に関する事。

二、財政委員会…本会運営のための財政全般に関する事。

三、広報委員会…「同窓会誌」の発行及び本会の運営上必要な広報に関する事。

第16条(支 部)

本会の支部に関する規程は別にこれを定める。

【会 計】

第17条(経 費)

本会の経費は、会費、入会金、寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。

一、本会の正会員は、毎年会費を納入し入会者は入会に際し入会金を納めるものとする。

二、会費は年額2,000円とする。在校生は入会金5,400円を卒業時まで納入する。

三、会費および入会金の改正は総会の承認を得るものとする。

但し、入会金については会長はあらかじめ学校長と協議しなければならない。

第18条(基 金)

①本会は基金を設けることができる。

②基金は一般会計の基金及び寄付金をもって積み立てする。

③本会の目的達成のため、基金の取りくずしが必要となるときは総会の承認を得るものとする。

④基金の決算は監査を受け、監査結果を総会に報告し、承認を得るものとする。

第19条(会計年度)

本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

【裁 決】

第20条(裁 決)

会議の議事は出席会員の多数決によるものとする。

但し、会則の改正は出席会員の三分の二以上の賛成者を要する。

第21条(褒 賞)

同窓会及び学校発展のため特に功績のあった者については、褒賞することが出来る。

付則 この会則は、平成29年5月20日から施行する。

秋田工業高校同窓会支部設置規程

(規程理由)

第1条 会則第16条により、支部設置規程を定める。

(組織対象)

第2条 支部組織は、その組織対象を明確にするとともに、会則第5条に定める会員をもって組織する。

(目 的)

第3条 本部との連携を密にし、会員の親睦と情報交流を図ることおよび支部独自の事業を行うことを目的とする。

(登 録)

第4条 支部を設置するときは、代表者署名の申請文書に支部規程、役員名簿および会員名簿を添えて本部へ登録し、承認を得るものとする。

(運営費用)

第5条 支部運営費用は、原則として支部会費で賄うものとする。

(分割・合併)

第6条 支部が分割または合併をするときは、その理由を明記した支部長署名の文書を本部へ提出し、承認を得るものとする。

(改 廃)

第7条 本規程の改廃は、会則第20条に準ずる。

付則 この規程は、平成23年5月28日から施行する。